



2025 年 5 月 13 日

各位

会社名 株式会社ウチヤマホールディングス
代表者名 代表取締役社長 山本武博
(コード番号：6059、東証スタンダード市場)
問合せ先 経営企画部部長 川上哲緒
(TEL. 093-551-0002)

繰延税金資産、特別利益、特別損失の計上及び
2025 年 3 月期連結業績予想との差異に関するお知らせ

当社は、2025 年 3 月期第 4 四半期会計期間（2025 年 1 月 1 日～2025 年 3 月 31 日）の連結決算及び個別決算において、下記のとおり繰延税金資産、特別利益及び特別損失を計上いたしました。また、2025 年 2 月 13 日に公表いたしました 2025 年 3 月期（2024 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日）の通期連結業績予想と、本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 繰延税金資産（連結）の計上について

当社の連結子会社である株式会社さわやか倶楽部と株式会社ボナーは、2025 年 1 月 1 日を効力発生日とし、株式会社さわやか倶楽部を存続会社、株式会社ボナーを消滅会社として吸収合併いたしました。当該子会社の繰越欠損金について回収可能性を検討した結果、2025 年 3 月期第 4 四半期連結会計期間において繰延税金資産 1,091,508 千円を追加計上し、その同額を法人税等調整額（益）として計上いたしました。

2. 特別利益の計上について

(1) 貸倒引当金戻入額（個別）

当社から株式会社ボナーに対する貸付金について、第 3 四半期までに「貸倒引当金繰入額」984,051 千円を計上しておりましたが、存続会社である株式会社さわやか倶楽部が株式会社ボナーの債務を包括的に承継することにより、経営成績及び財政状態を勘案し、2025 年 3 月期第 4 四半期会計期間において、前事業年度以前に計上しておりました貸倒引当金の取崩しを行ったことにより、「貸倒引当金戻入額」3,036,805 千円を特別利益に計上いたしました。

「貸倒引当金戻入額」につきましては、連結決算上相殺消去されるため、連結業績への影

響はありません。

3. 特別損失の計上について

(1) 減損損失（連結）

2025年3月期第4四半期連結会計期間において、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、各事業セグメントにおける固定資産の将来の回収可能性を検討した結果、帳簿価額を回収可能価額まで減損処理することとし、「減損損失」として279,674千円を特別損失に計上いたしました。これにより第3四半期までに計上した「減損損失」と合計した2025年3月期の累計計上額は306,333千円であります。

4. 2025年3月期通期連結業績予想数値と実績値の差異（2024年4月1日～2025年3月31日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	29,224	385	633	479	24.72
今回の実績値（B）	29,105	208	565	2,051	105.85
増減額（B－A）	△118	△176	△67	1,572	
増減率（％）	△0.4	△45.9	△10.7	328.1	
（参考）前期実績 （2024年3月期）	28,842	589	1,189	213	11.05

5. 差異が生じた理由

2025年3月期通期連結累計期間の業績予想につきまして、営業利益は売上高の減少に加えて、介護事業における介護施設内のICTに関する設備投資および水道光熱費の単価上昇に伴う増加などにより予想を下回りました。

なお、親会社株主に帰属する当期純利益については、2025年1月1日を効力発生日とし連結子会社間の吸収合併を行ったことによる繰延税金資産1,091,508千円を追加計上し、その同額を法人税等調整額（益）として計上したことにより上回ることとなりました。

以上